



『なんばガレリア ツインビジョン』は大阪ミナミの新しいランドマーク

なんばガレリアは、関西国際空港の玄関口である「南海なんば駅」にある巨大な吹き抜け空間で、地下鉄各線・近鉄線・阪神線への乗り換えや、なんばCITY・百貨店・各商店街などのミナミの街へつながるメイン動線に位置し、1日約25万人が利用する南海なんば駅における最高のロケーションです。なんばガレリア ツインビジョンは、国内の駅設置としては、最大級のデジタルサイネージで、大阪ミナミの新しいランドマークです。



デジタルサイネージ概要

媒体名	なんばガレリア ツインビジョン		
設置場所	南海なんば駅 1階「なんばガレリア」		
画面仕様	液晶マルチビジョン(55V型ヨコ8面×タテ4面=32面)×2基		
画面サイズ	55V型×32面(約400インチヨコ約9,714×タテ約2,740mm)×2基		
画面解像度	ヨコ 3,840×タテ 1,080 Pixel (32:9 / フルHD×2)		
表示可能素材	動画・静止画		
音響装置	あり(動画のみ) 1. スピーカーの設置箇所：筐体前面上部 2. 音声対応時間：放映時間と同じ(5:00~24:00) <small>※音声に関する詳細は、最終ページをご覧ください</small>		

媒体(商品)概要

放映形態	設定枠数			放映時間	期間	開始曜日
	枠数	秒/枠	ロール			
1社買切り放映	随意			5:00~24:00 (19時間)	1週間	月曜日
単枠放映	24枠	15秒	6分			

※1週間1社買切りの場合の素材秒数については、データの容量制限はございますが、随意に対応可能ですので、事前にお問い合わせください。

※最低放映保証回数は、全モニターの延べ放映回数の90%稼働時の回数といたします。

放映料金

1社買切り放映	全枠：1週間全放映枠を1社買切り	/	1週間	3,500,000円
単枠放映	1枠：15秒放映(1ロール6分)	/	1週間	200,000円
	2枠目以降	/	1週間	150,000円

※特殊な放映パターンをご希望の場合は、事前にお問い合わせください。(別途作業費等が発生する場合があります)

※平成30年の新南海会館ビル(仮称)完成時に放映料金の見直しをする場合がございます。

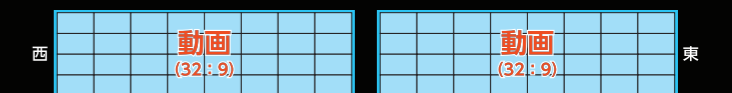
(税別)

なんばガレリア ツインビジョン 設置場所



基本放映パターン

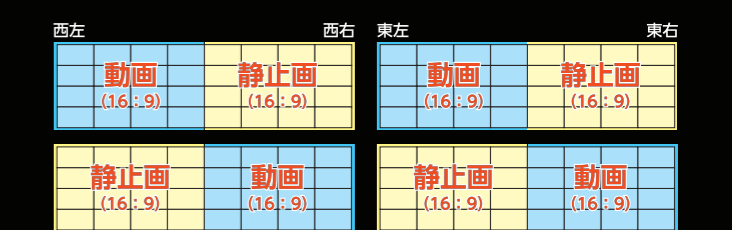
- 基本放映パターン①
32面全体を使った、ヨコタテ比32:9で作成された動画素材1種を放映可能です
入稿する素材内であらかじめ1つの素材として制作されたものであれば、複数の動画や動画と静止画の組み合わせなど自由な表現が可能です



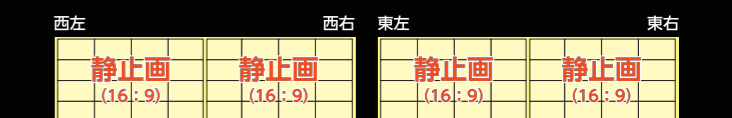
- 基本放映パターン②
32面全体を使った、ヨコタテ比32:9で作成された静止画素材1種を放映可能です
入稿する素材内であらかじめ1つの素材として制作されたものであれば、画面分割等の自由な表現が可能です



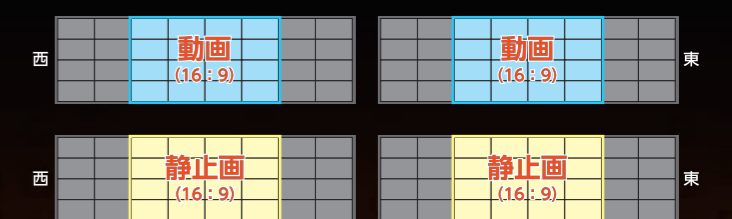
- 基本放映パターン③
ヨコタテ比16:9の動画素材1種とヨコタテ比16:9の静止画素材各1種を並べて放映可能です(左右入れ替え可)ただし、動画+動画といった動画素材2種の同時放映はシステムの仕様により不可とします



- 基本放映パターン④
ヨコタテ比16:9の異なる静止画素材2種を並べて放映可能です
また、左右同じものを放映することも可能です



- 基本放映パターン⑤
ヨコタテ比16:9の動画あるいは静止画素材1種を放映可能です
その場合、ヨコタテ比を保持したまま中央に表示され、左右の非表示部分は黒帯となります



- その他
1基ごとに別素材の放映など、特殊パターンをご希望の場合は、お問い合わせください